

(For JSPS Fellow)

Form B-5

Date (日付)

16/02/2014 (Date/Month/Year: 日/月/年)

Activity Report –Science Dialogue Program–
(サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書)

– Fellow's name (講師氏名):

Florian Peluassy (ID No. P13760)

– Participating school (学校名):

Akita Prefectural Yokote Seiryō Gakuin (Yokote-city, Akita pref.)

– Date (実施日時):

07/02/2014

– Lecture title (講演題目):

Research in mathematics, logic and unprovability

(in Japanese) 数学, ロジック及び証明不可能性に関する研究

– Lecture summary (講演概要): Please summary your lecture 200–500 words.

An introduction, including motivations for doing research in science and mathematics, including a description of mathematics as the science of abstract structures.

We looked at the notion of a proof as the tool for demonstrating properties of mathematical structures. As examples to clarify this, we used the pigeonhole principle and Ramsey theorem for pairs (with some time spent actually explaining these principles).

– Language used (使用言語): **English**

– Lecture format (講演形式):

◆ Lecture time (講演時間) 60 min (分), Q&A time (質疑応答時間) 20 min (分)

◆ Lecture style (ex.: used projector, conducted experiments)
(講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など))
used projector and whiteboard

◆ Interpretation (ex.: assistance by accompanied person, provided Japanese explanation by yourself) (通訳 (例: 同行者によるサポート、講師本人による日本語説明))
assistance by accompanied person and teachers

◆ Name and title of accompanied person (同行者 職・氏名)
Dr. Keisuke Yoshii

◆ Other note worthy information (その他特筆すべき事項):

– Impressions and opinions from accompanied person (同行者の方から、本事業に対する意見・感想等がありましたら、お願いいたします。):

講演を生徒と共に聞き、生徒にとっては全体的に内容、特に数学に関する部分が難しかったようだった。実際、後日高校側から送ってもらったアンケートの結果を見てもそのように感じていた生徒が多かった。

しかし、難解であったと感じていたにも関わらず、約半数の生徒が科学や研究に対する関心が高まったと答えていることに、このような講演の機会の重要性を感じた。

また、講演者にとっても、日本の高校生と直接交流する機会は稀であり、日本の高校で講演をする機会があったことを、非常に良い経験であったと感じているようだった。

同行者としては、どうしても「英語で質問が難しい」、「質問の答えが理解できない」といったさいに通訳が出来た。

今回の講演を振り返って事前準備や発表方法、講演内容に関してもいくつかの反省点がある。それらを生かすためにも、同じ講演者でも希望するなら2回目、3回目の機会を与えれば講演の質も成果も格段に上がると思われる。実際、そのような機会を希望する研究者も多いと思う。是非このような機会を積極的に増やして欲しいと思う。